

## 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

経済学部では、21世紀初頭において日本と世界の経済が大きな転換期を迎えるなかで、経済のグローバル化、情報化、地域経済の役割の増大などといった現代社会が直面する課題に対応できるような人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 社会に対する幅広い関心を持ち、主体的に学修できる人
- 2) 様々なツールを用いて、自己を豊かに表現する能力を持った人

3) 新たな問題を発見し、その解決に自ら進んで取り組む人  
 ついては、高等学校等での学習では、経済学部で教育を受けるうえで必要な幅広い教科の内容をしっかりと勉強することを望みます。

## ■ 出願期間・試験日・合格発表日 ※詳細は、2019年度入学試験要項でご確認ください。請求方法はP.71をご参照ください。

試験方式	出願期間	インターネット出願	試験日	合格発表日※	
公募推薦入試	2教科型	11月3日(土・祝)～11月12日(月)	試験日自由選択制	11月24日(土)	12月7日(金)
				11月25日(日)	
学部独自	専門高校、専門学科・総合学科対象		11月25日(日)		
一般入試	A日程	1月4日(金)～1月17日(木)	試験日自由選択制	1月30日(水)	2月11日(月・祝)
				1月31日(木)	
	B日程	1月4日(金)～1月29日(火)	試験日自由選択制	2月1日(金)	2月22日(金)
				2月12日(火)	
C日程	2月11日(月・祝)～2月26日(火)		2月13日(水)	3月18日(月)	
			3月7日(木)		
センター試験利用入試	前期募集	1月4日(金)～1月17日(木)	本学独自試験は課しません		2月11日(月・祝)
	中期募集	1月4日(金)～1月29日(火)	試験日自由選択制	2月12日(火)	2月22日(金)
				2月13日(水)	
後期募集	2月11日(月・祝)～3月8日(金)	本学独自試験は課しません		3月18日(月)	

※ 本学ホームページでも合格発表をします。

## ■ 出願資格

### 公募推薦入試、一般入試、センター試験利用入試

次の①～③のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2019年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2019年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2019年3月31日までにこれに該当する見込みの者

### 専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入試

次の①・②のいずれかに該当し、かつ③を満たす者

- ① 専門高校(※1)、高等学校の専門学科(※2)または総合学科を2019年3月卒業見込みの者
- ② 朝鮮高級学校の専門学科(※2)または総合学科を2019年3月卒業見込みの者
- ③ 3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの全体の評定平均値が3.8以上であること

※1 「専門高校」とは、農業高校・工業高校・商業高校等専門教育を主とする高等学校を指す。  
 ※2 「専門学科」とは、高等学校の中で農業科・工業科・商業科・水産科・家庭科・看護科・情報科・福祉科・理数科・体育科・音楽科・美術科・英語科等専門教育を主とする学科を指す。

公募推薦入試

		英語	国語	調査書	エッセー	満点							
公募推薦入試	2教科型 同一試験問題	文系型	スタンダード方式	100点 (マーク式)	+	100点 (マーク式)	+	50点 <small>全体の評定 平均値の10倍</small>	=	250点	英語と国語の合計点に調査書の点数を加算した総合点で合否判定します。		
			高得点科目重視方式	100点 (マーク式)	+	高得点科目 200点 (マーク式) <small>高得点科目が「国語」 だった場合</small>	+	50点 <small>全体の評定 平均値の10倍</small>	=	350点	英語と国語のうち高得点科目1つの点数を2倍に換算し、残り1科目と調査書の点数を加算した総合点で合否判定します。 <b>2科目(英語・国語)のうち高得点科目1つの点数を自動的に2倍換算(200点)</b>		
			2科目方式	100点 (マーク式)	+	100点 (マーク式)	=	200点	英語と国語の総合点で合否判定します。				
学部独自 推薦入試		専門高校、専門学科・ 総合学科対象推薦入試	100点 (マーク式)							100点 (記述式)	=	200点	現役生対象の入試です。英語とエッセーの総合点で合否判定します。 <b>試験地/深草キャンパス</b>

一般入試

		英語	国語	選択科目※	満点						
一般入試	A日程・B日程 同一試験問題	文系型	スタンダード方式	100点 (マーク式)	+	100点 (マーク式)	+	100点 (マーク式) <small>ただし数学のみ 記述式</small>	=	300点	3科目の総合点で合否判定します。
			高得点科目重視方式	高得点科目 200点 (マーク式)	+	100点 (マーク式)	+	100点 (マーク式) <small>ただし数学のみ 記述式</small>	=	400点	英語・国語・選択科目のうち高得点科目1つの点数を2倍に換算し、残り2科目の点数を加算した総合点で合否判定します。 <b>3科目(英語・国語・選択科目)のうち高得点科目1つの点数を自動的に2倍換算(200点)</b>
	C日程 同一試験問題	文系型	スタンダード方式	100点 (マーク式)	+	100点 (マーク式)	=	200点	2科目の総合点で合否判定します。		
			高得点科目重視方式	100点 (マーク式)	+	高得点科目 200点 (マーク式) <small>高得点科目が「国語」だった場合</small>	=	300点	英語と国語のうち高得点科目1つの点数を2倍に換算し、残り1科目の点数を加算した総合点で合否判定します。 <b>2科目(英語・国語)のうち高得点科目1つの点数を自動的に2倍換算(200点)</b>		

※選択科目は「日本史」「世界史」「政治・経済」「数学」から1科目選択。ただし「政治・経済」はA日程のみ選択可。

センター試験利用入試

		大学入試センター試験				本学独自試験		満点					
		外国語	国語	地理歴史・公民	数学	理科	英語	国語					
センター試験利用入試	前期募集	3教科型	*1 100点	+	100点	+	高得点1科目100点		=	300点	大学入試センター試験の成績のみで合否判定します。		
		4科目型	*1 100点	+	100点	+	高得点2科目200点		=	400点	大学入試センター試験の成績のみで合否判定します。		
	中期募集	一般入試併用型				高得点1科目100点	+	100点 (マーク式)	+	100点 (マーク式)	=	300点	本学独自試験の英語と国語の点数に、大学入試センター試験の高得点1科目の点数を加算した総合点で合否判定します。
		3教科型				高得点1科目100点					=	300点	大学入試センター試験の成績のみで合否判定します。

\*1 センター試験利用入試(前期募集)において、英語の資格・検定試験で一定以上の資格・スコアを有する者については、大学入試センター試験の「外国語」の「英語」を「満点」に換算し、合否を判定します。対象とする資格・検定試験、及び基準スコアは、右表いづれかを保有する者。

※ TOEIC®とTEAPは、4技能すべてを受験した場合の点数のみとする(2技能・3技能のみの受験では不可)

本学の当該入学試験出願期間の最終日と該当する各種資格試験の実施日を基準として過去3年以内に取得したもの

英語の資格・検定試験	「英語」を「満点」に換算するスコア
実用英語技能検定(英検)	準1級以上
TOEFL iBT®	70点以上
TOEIC® & TOEIC® S&W ※	960点以上
GTEC(3技能版)/GTEC for STUDENTS	720点以上
GTEC CBT	1070点以上
IELTS™	5.5以上
TEAP ※	280点以上

試験方式				教科・科目(試験科目等の内容)		解答方法	時間	
公募推薦入試	2教科型	文系型	スタンダード方式	同一試験問題	調査書	高等学校における学習成績(全体の評定平均値)の10倍※1		
			高得点科目重視方式		英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	マーク式	70分
			2科目方式		国語	国語総合・現代文B・古典B(いずれも漢文を除く)	マーク式	60分
	学部独自推薦入試	専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入試		英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	マーク式	70分	
				エッセー	エッセー	記述式	120分	
一般入試	A日程・B日程	文系型	スタンダード方式	同一試験問題	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	マーク式	70分
			高得点科目重視方式		国語	国語総合・現代文B・古典B(いずれも漢文を除く)	マーク式	60分
	C日程	文系型	スタンダード方式	同一試験問題	選択科目	「日本史A」「世界史B」「政治・経済」「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」から1科目選択 ※数学Bは「数列」「ベクトル」(「政治・経済」はA日程のみ選択可)	マーク式 ただし、「数学」のみ記述式	60分
			高得点科目重視方式		英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	マーク式	70分
				国語	国語総合・現代文B・古典B(いずれも漢文を除く)	マーク式	60分	
センター試験利用入試※2	前期募集	3教科型	大学入試センター試験科目	3教科3科目	外国語※1	「英語(「英語リスニング」を含む)」		
					国語	「国語(近代以降の文章)」		
					地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」		
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」					
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」					
		理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」ただし、基礎を付した科目については基礎を付した科目2科目の合計を1科目の得点として取り扱う。					
	中期募集	4科目型	大学入試センター試験科目	4教科4科目または3教科4科目	外国語※1	「英語(「英語リスニング」を含む)」		
					国語	「国語(近代以降の文章)」		
					地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」		
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」					
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」※3					
		理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」ただし、基礎を付した科目については基礎を付した科目2科目の合計を1科目の得点として取り扱う。					
後期募集	3教科型	大学入試センター試験科目	3教科3科目	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			
				公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」			
				数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」※3			
				英語	一般入試(B日程)と同一問題		マーク式	70分
				国語			マーク式	60分
				外国語	「英語(「英語リスニング」を含む)」			
				国語	「国語(近代以降の文章と、古文または漢文)」			
				地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」			
				公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」			
				数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」※3			
				理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」ただし、基礎を付した科目については基礎を付した科目2科目の合計を1科目の得点として取り扱う。			

◎調査書について  
 ※1 高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者、大学入学資格検定合格者、外国において学校教育における12年の課程を修了した者など、調査書が提出できない者は、学習成績(全体の評定平均値)は一律3.5とし、その10倍の35点を加算します(文系型2科目方式を除く)。  
 ◎センター試験利用入試科目について  
 ※2 大学入試センター試験の各教科・科目の配点については、得点を換算します。上記に指定している教科・科目数を超過して選択受験した場合は、高得点の順に指定数の教科・科目を合否判定に使用します。ただし、「外国語(「英語」)」は「筆記」(200点満点)と「英語リスニング」(50点満点)の合計得点(250点満点)を100点満点に換算します。また、(後期募集)における国語は「国語(近代以降の文章と、古文または漢文)」(150点満点)を100点満点に換算します。  
 ※3 「簿記・会計」を選択解答できる者は、高等学校の職業教育を主とする学科等において「簿記」および「財務会計」を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校の総合学科および職業教育を主とする学科等において「情報に関する科目」を履修した者に限ります。  
 ◎英語の資格・検定試験の活用について  
 ※1 英語の資格・検定試験で一定以上の資格・スコアを有する者については、大学入試センター試験の「外国語」の「英語」を「満点」に換算し合否判定します(P.23参照)。

## 併願方法について

受験料優遇制度が適用されます。詳しくはP.10をご覧ください。

1日に複数出願できます。1日(1回)の試験で複数の合否判定を受けて、合格のチャンスを広げよう!

●試験日が異なれば、学部(学科・専攻)および入試方式を問わず出願できます。

### 公募推薦入試(2教科型)

※専願入試ではありません。一般入試、センター試験利用入試へも出願できます。

#### 1つの学部(学科)に2出願する場合

同一試験日において、**文系型の2つの入試方式**を使い経済学部に出願できます。

文系型の2つの入試方式を選択

- スタンダード方式
- 高得点科目重視方式
- 2科目方式



例えば



例えば



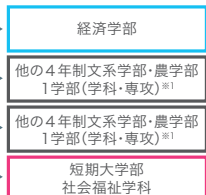
●2教科型(11/24)と専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入試(11/25)の両方に出願できます。

#### 複数の学部(学科・専攻)に出願する場合(4年制文系型対象学部・学科に最大3出願、短期大学部に1出願可能)

同一試験日において、**文系型の1つの入試方式**を使い経済学部と他の4年制文系学部・農学部・短期大学部<sup>※1</sup>に出願できます(最大4出願可能)。

文系型の1つの入試方式を選択

- スタンダード方式
- 高得点科目重視方式
- 2科目方式



例えば



例えば



※1 対象学部・学科: 文学部(全学科・専攻)・経営学部・法学部・政策学部・国際学部(全学科)・社会学部(全学科)・農学部(資源生物科学科、食料農業システム学科)、短期大学部(社会福祉学科)。ただし農学部資源生物科学科は文系型スタンダード方式のみ。

### 一般入試(A日程・B日程・C日程)

#### 1つの学部(学科)に2出願する場合

同一試験日において、**文系型の2つの入試方式**を使い経済学部に出願できます。

文系型の2つの入試方式を選択

- スタンダード方式
- 高得点科目重視方式



例えば



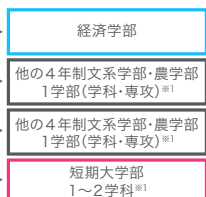
#### 複数の学部(学科・専攻)に出願する場合(4年制文系型対象学部・学科に最大3出願、短期大学部に最大2出願可能)

同一試験日において、**文系型の1つの入試方式**を使い経済学部と他の4年制文系学部・農学部・短期大学部<sup>※1</sup>に出願できます(最大5出願可能)。

文系型の1つの入試方式を選択

- スタンダード方式
- 高得点科目重視方式

注: 短期大学部と併願する場合は、スタンダード方式のみの出願となります。



例えば



例えば

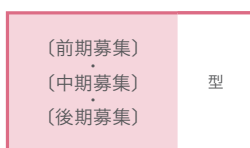


※1 対象学部・学科: (A日程) 文学部(全学科・専攻)・経営学部・法学部・政策学部・国際学部(全学科)・社会学部(全学科)・農学部(植物生命科学科、資源生物科学科、食料農業システム学科)、短期大学部(社会福祉学科) (B日程) 文学部(全学科・専攻)・経営学部・法学部・政策学部・国際学部(全学科)・社会学部(全学科)・農学部(食料農業システム学科)、短期大学部(全学科) (C日程) 文学部(全学科・専攻)・経営学部・法学部・政策学部・国際学部(全学科)・社会学部(全学科)・農学部(食料農業システム学科)、短期大学部(社会福祉学科)

### センター試験利用入試(前期募集・中期募集・後期募集)

#### 複数出願する場合

同一募集区分において、同一学部の複数の型、および複数の学部(学科・専攻)に出願できます。



例えば



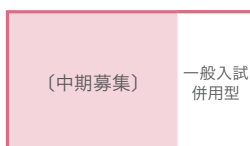
例えば



### センター試験利用入試(中期募集) 一般入試併用型

#### 複数出願する場合

同一試験日(本学独自試験)において、複数の学部(学科・専攻)に出願できます。



例えば



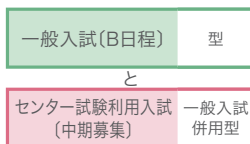
例えば



### 一般入試(B日程) & センター試験利用入試(中期募集) 一般入試併用型

#### 一般入試(B日程)とセンター試験利用入試(中期募集)一般入試併用型の両方に出願する場合

同一試験日(本学独自試験)において、複数の学部(学科・専攻)に出願できます。



例えば



例えば

